

広報

とめ

明治村に子どもたちの にぎやかな声が響く

「もちつき実演

～とよま明治村夏まつり（8/8）」



主な内容

- 感動の登米市の夏祭り'09
- 子ども入院医療費助成制度がスタート
- 地域医療の現状
- 出産育児一時金の改正および医療機関への直接支払制度のお知らせ
- 市中学校駅伝競争大会交通規制のお知らせ
- 9町トピックス
- 市民の広場
- 市からのお知らせ・暮らしの情報

SEPTEMBER 2009

9

No. 107

ふるさと花火in長沼 (8/13 追)



感動の登米市の夏祭り'09

登米市の夏は「祭りの夏」。

今年も7月下旬から8月下旬まで、各地域を舞台に夏祭りが盛大に開催されました。各祭りとも、当日は天候にも恵まれ、子どもから大人までたくさんの人でにぎわいました。山車にみこしに屋台に花火、人々が酔いしれる登米市自慢の夏祭り。皆さんは記憶に残る思い出がいくつできましたか？

このページでは、熱く盛り上がった今年の夏祭りの様子をまとめてご紹介します。

とよま明治村夏まつり (8/8 登米)



佐沼夏祭り (7/25・26 追)



2009YOSAKOI&ねぶたinとよさと (8/14 豊里)



伊豆沼・内沼はすまつり (8/1~31 追)



2009もっこり牛まつり (8/14 南方)



【表1】子ども入院医療費助成制度の所得制限限度額 (平成21年7月1日現在)

扶養親族の数	所得制限限度額	扶養親族の数	所得制限限度額
0人	3,401,000円	3人	4,541,000円
1人	3,781,000円	4人	4,921,000円
2人	4,161,000円	5人	5,301,000円

※扶養親族の数は、税法上の扶養親族数のことを表しています。
 ◎心身障害者医療費助成を受けることができる人は、心身障害者医療優先で申請願います。

助成の方法

子ども入院医療費の助成は、次のように行われます【図1】

①入院後、医療機関などでいったん、医療費を支払います。

②「子ども入院医療費助成申請書」(オレンジ色で市民福祉課窓口にて備え付けてあります)に医療機関の証明をもらうか、受診した児童の氏名、受診日、診療点数などがわかる領収書(レシートは不可)を添付して各総

の自己負担額が一定額を超えたときに、その超えた額が後で保険者から支給される制度

(注)健康保険を適用して治療を受けたときに診療所や病院などの窓口で支払った自己負担に対する保険者独自の給付制度

食事代
診断書代

【図1】子ども入院医療費の助成はこうして行われます

対象となる児童・生徒が病気やケガで入院

① 医療機関でいったん医療費を支払います。



② 医療費助成申請書に医療機関の署名または、必要な領収書などを添付して総合支所に申請します。



③ 対象となる医療費分の費用が口座に振り込まれます。



合支所市民福祉課へ提出します。

③対象となる医療費分の費用が後日口座振込で、助成されます。

※入院に係る医療費を支払った日から2年以内に申請してください。期間を超えた場合は助成の対象にはなりません。

※母子・父子家庭医療費を受

給されている人は「母子・父子家庭医療費助成申請書」と「子ども入院医療費助成申請書」の両方の提出が必要です。

また「母子・父子家庭医療費助成申請書」は原則医療機関へ提出してもらいますが、「子ども入院医療費助成申請書」と一緒に市民福祉課窓口へ提出も可能です。

申請に必要なもの

- ◆入院した医療機関の領収書 または助成申請書への証明印鑑(シャチハタ以外)
- ◆対象となる児童・生徒の健康保険証の写し
- ◆付加給付の証明
- ※社会保険の人は申請書中「付加給付に関する証明」欄に勤務先の事業所からの証明が必要になります。

- ◆所得証明書 (扶養人数の分かるもの)
- 7月～9月の入院の場合 平成20年度課税(平成19年中所得)の所得証明書
- 10月以降の入院の場合 平成21年度課税(平成20年中所得)の所得証明書

※市に当該年の1月1日に住所があり、個人の所得の確認について同意がある場合は、所得証明書の添付を省略できます。

【問い合わせ】

福祉事務所 子育て支援課
 児童福祉係
 ☎0220(58)5562



子どもたちの健康保持と健やかな成長を願い
登米市子ども入院医療費助成制度がスタート

小・中学生が病気やケガなどで入院した際の医療費(健康保険が適応となる診療のみ)のうち、自己負担額を市が助成する「子ども入院医療費助成制度」が新たにスタートしました。

子どもたちの健やかな成長と、子育て家庭における経済的負担の軽減を目的とする新制度。今月号では、「子ども入院医療費助成制度」の詳細を紹介します。

助成の対象となる人

◆児童・生徒または、保護者が市内に住所を有している人

※「児童・生徒」とは、7歳になった日の属する年度の4月1日から15歳になった日以降最初の3月31日までの間にある人で、他市町村助成制度の対象者や、乳幼児・心身障害者医療費の助成を受けている人は助成対象から除かれます。

※母子・父子家庭医療費の助成を受けている人は、入院時の2000円の自己負担額分を、子ども入院医療費で助成し無料となります。

また、次に該当する場合は子ども入院医療費の助成を受

対象となる医療費

対象となる児童・生徒が、平成21年7月1日以降に入院した際の医療費の自己負担額分(保険診療分のみ)が助成の対象となります。(入院時の食事療養費や容器代、診断書代、病衣代、差額室料などの保険診療以外のものは、助成の対象とはなりません)。

また、高額療養費(注1)、付加給付金(注2)などの支給がある場合は、その額を差し引いての助成となります。

(注1)保険診療に係る1ヵ月



けることはできません。

◆生活保護を受けている世帯
 ◆助成を受けようとする児童・生徒の保護者の所得が制限限度額以上の場合【表1】

地域医療の現状

地域医療の現場には、患者と家族のニーズに応じた、多様な対応が求められています。その一つとして在宅医療があります。在宅での医療といってもさまざまな医療提供体制があります。そこで今月号では往診・訪問診療・訪問看護についてお知らせします。

24時間・365日 在宅患者の安心を確保

市立病院では、登米診療所と上沼診療所が在宅療養支援診療所として、自宅で療養している人を支える取り組みを行っています。この在宅療養支援診療所は、24時間・365日、医師や看護師へ、いつでも連絡できるような体制を取り、在宅患者の緊急時に備えています。

このほか、在宅医療を支える取り組みとして、医師が患者の求めに応じて自宅へ出向き、診療を行う往診と医師が定期的に自宅を訪問し、診療を行う訪問診療があります。

往診と訪問診療の違いは、患者の自宅に行く予定があったか、予定外の訪問だったかの違いになります。そして、医師の診断の結果治療が必要と判断された場合に自宅へ看護師が訪問し、看護を行う訪問看護というサービスもあります。



自宅で点滴を受けることができます

変化を確認します。その後、医師から指示のあった医療処置（点滴や吸引など）やケアプランに沿った在宅療養上の介助（清拭や洗髪など）を行ったり、自宅を安全に歩行できるようにリハビリテーションを実施し、最後に経過と訪問時の様子をカルテに記録します。患者の症状によって、医師からの指示も違うため、処置に要する時間は異なりますが、滞在時間は40分ぐらいです。

病状に大きな変化があった場合などは、主治医と連絡を取り、指示を受けます。また、担当ケアマネージャーと連携をとり合いながら日常生活を支援しています。

【問い合わせ】
医療局医療管理課 企画係
☎0220(21)5030

市内の訪問看護ステーション

市立米谷病院訪問看護ステーション
☎0220(42)2007

市立豊里病院訪問看護ステーション
☎0225(76)5630

訪問看護ステーションふれあいなかだ
☎0220(35)2656

訪問看護サービスの概要	
診療の補助 (医師の指示による)	<ul style="list-style-type: none"> 床ずれなどの予防・処置 カテーテルなどの管理 そのほか医師の指示による医療処置
療養上の世話	<ul style="list-style-type: none"> 病状、障害の観察 清拭、洗髪など 排せつなど日常生活の世話 ターミナルケア リハビリテーションなど
介護指導や相談	<ul style="list-style-type: none"> 本人や家族の健康相談 療養生活や介護方法の指導

訪問看護を受けるためには？

年齢や病気の種類に関係なく、自宅で看護サービスを希望されるすべての人が対象となります。ただし、医師の指示書が必要となりますので、お近くの訪問看護ステーションにお問い合わせください。

どれくらい頻度で訪れてもらえますか？

訪問看護は、医師の指示書をもとにして、患者や家族の意向を聞き、サービスの内容や頻度が決められます。看護師は決められた間隔で患者の自宅を訪問して処置を行います。多くの場合、週1回程度の間隔で訪問しますが、必要に応じて毎日訪問する場合もあります。

訪問看護を受けるメリットは？

患者の家族の負担軽減が大きなメリットです。入院しているときは、看護師が常に観察しているとはいえ、患者の世話などで家族も病院へ行くことが多くあります。患者が自分の側にいるため、そうしたこともなくなり、家事をしながら患者のお世話もできます。患者も家族が周りにいることで安心できることもメリットです。

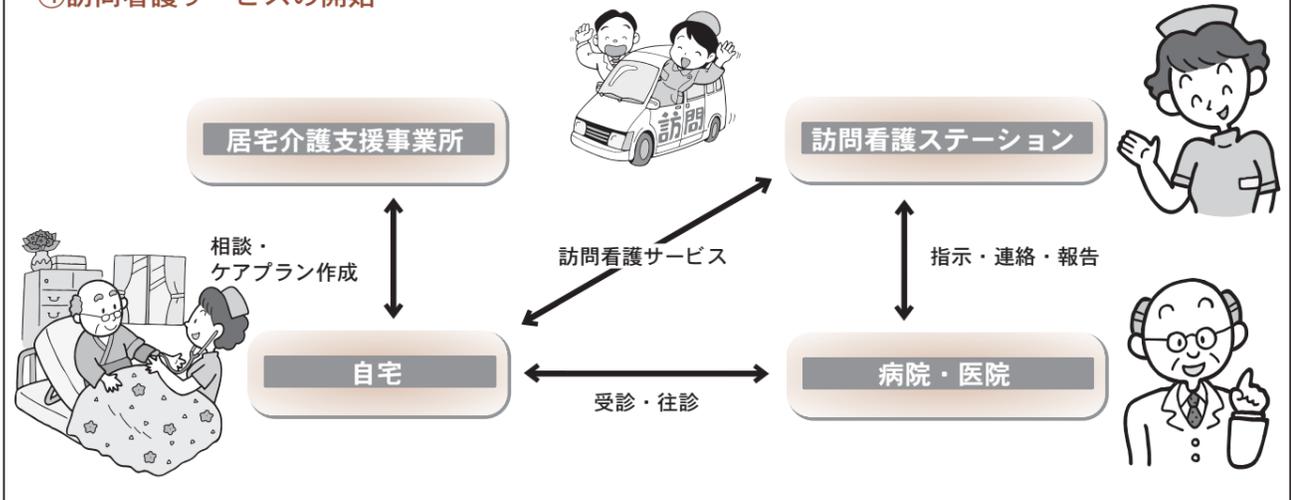
また、訪問看護師が患者や家族と主治医の間に立ち、病院や診療所のパイプ役になることもメリットの一つです。

在宅医療を受けた際の自己負担は？

往診・訪問診療、訪問看護は、それぞれ診療報酬として、医療行為の

訪問看護ステーションの利用手続きの流れ

- ①申し込み**
本人または、家族の人がかかりつけの医師やケアマネージャーを通して申し込んでください。
- ②訪問看護指示書の依頼**
本人または、家族の人から主治医に依頼することも可能です。
- ③サービス内容の確認**
ケアマネージャーを入れたケア会議を開催し、具体的な看護の内容を、本人や家族の人と確認します。
- ④訪問看護サービスの開始**



自宅でも点滴や機能訓練が受けられます

実際に、訪問看護や訪問リハビリテーション（機能訓練）を受けることになれば、訪問看護師や作業療法士がご家庭を訪問します。まずは、問診や身体チェック（血圧測定や体温測定）をして、体調の

【表1】

利用者負担額		
介護保険	30分未満	425円
	30分～60分未満	830円
	60分～90分未満	1,198円
その他サービスによって加算されます。		
医療保険	医療保険の負担割合によって負担額が異なりますので、サービスを受ける際に、訪問看護ステーションにお問い合わせください。	

出産育児一時金の改正および医療機関への直接支払制度のお知らせ

連載 第2回

自分らしく登米らしく 男女が輝くまちづくり

市では、これからまちづくりの基本ルールとなる「(仮称)登米市まちづくり基本条例」の制定に向けて取り組みを始めます。
今月号では、その内容や策定委員の募集や協働のまちづくりの取り組みについてお知らせします。

協働のまちづくりを進めるために

市では、協働のまちづくりを進める取り組みとして、「協働でひらく、これからのまちづくり、協働の理念から実践へ」をスローガンに、人づくり、計画づくり、条例づくり、市民活動拠点づくりの協働4づくり事業を主要事業

まちづくり条例の検討

として、市民と市の協働のまちづくりを進めています。

条例をつくる目的は、市民の誰もが、市政に参加しやすい環境の整備を進めるとともに、地方分権時代にふさわしい市の自治の確立を目指すためです。このため、まちづくりの基本理念や市政運営のルールなどを明確にする「(仮称)登米市まちづくり基本条例」の制定に取り組みます。まちづくり基本条例とは、まちづくりの基本ルールや、協働の原則や仕組みなどのルールを定めるものです。

市民の皆さんと つくり育てる条例に

市では、今後開催を予定し



昨年行われた「まちづくり条例に関する提言書」の提出



ている地域協働ミーティング(対話集会)や、協働のまちづくりフォーラムの中で、まちづくり条例について市民の皆さんの理解を得ながら、条例の制定に向けての環境整備を進めていきます。
また、市民皆さんの思いや意見を幅広く取り入れるため、登米市まちづくり基本条例策定委員会を設置し、「市民と共につくり育てる条例」と位置づけ、条例制定までの過程(プロセス)を大切にしながら、これからのまちづくりのルールや仕組みづくりを進めていきます。
なおこの条例は、策定に関わる委員の意見だけではなく、ホームページの活用や地域協働フォーラム、ミーティング(対話集会)などの開催によって、策定組織に参加できない市民の意見も取り入れていきます。

【国民健康保険の出産育児一時金が42万円になります】

国民健康保険の加入者が出産した際に支給される「出産育児一時金」が、現行より4万円引き上げられ42万円(現行38万円)になります。(出産期間が、10月1日から平成23年3月31日までの間の出産が対象となります)

ただし、在胎週数22週未満の出産(流産など)、産科医療補償制度【注1】に加入していない医療機関での出産などの場合は39万円(現行35万円)になります。

【注1】産科医療補償制度とは、出産に関連して発症した重度脳性まひ児に対する補償金の支払いに備えるため出産機関が加入(任意)する制度です。



【出産育児一時金の医療機関への直接支払制度が実施されます】

同じく10月1日から平成23年3月31日までの間の出産については、出産育児一時金の医療機関への直接支払制度が選択できます。

医療機関への直接支払制度とは、医療機関が世帯主に代わって出産育児一時金の支給申請および受け取りを行い、利用者は出産後の退院時に、出産育児一時金支給額を超えた金額のみ支払う制度で、出産費用を支払う際の経済的負担の軽減を図る制度となっています。



【医療機関への直接支払制度を利用する場合】

- ❑ 出産する医療機関で直接支払制度の説明と利用の意思確認がありますので、制度を利用する場合は、医療機関と出産育児一時金の支給申請および受け取りの代理契約を締結します。
これにより、利用者は退院時に出産育児一時金支給額を超えた金額のみ支払うことになります。
- ❑ 出産費用が出産育児一時金支給額を下回った場合は、その差額を支給しますので、お近くの総合支所市民福祉課の窓口で、出産費用の明細書、印鑑、世帯主名義の通帳(世帯主名義以外の口座に振込を希望する場合は委任状が必要)を持参して申請してください。

【医療機関への直接支払制度を利用しない場合】

- ❑ 出産後、お近くの総合支所市民福祉課の窓口で、印鑑、出産費用の明細書、世帯主名義の通帳(世帯主名義以外の通帳に振込を希望する場合は委任状が必要)を持参して申請してください。

【問い合わせ】 市民生活部 国保年金課保険給付係 ☎0220 (58) 2166

登米市まちづくり基本条例 策定委員を募集します

(仮称)登米市まちづくり基本条例の素案の作成および提示を行う、策定委員を募集します。

【募集人員】 10人以内

【応募資格】 次の①～④までのすべての条件を満たす人

- ①市内に住所を有し、現在も居住している人
- ②市のまちづくりに関心のある人
- ③公共性の観点から意見を述べられる人
- ④市の職員および市議会議員でない人

【任期】 委嘱の日から市長へ

条例素案を提言する日まで(平成23年3月まで)を予定

【役割】 条例に関する調査および研究、条例の素案の作成、市長への提言のほか、

条例に関すること

【組織】 学識経験者、市民活動団体の関係者、公募(10人以内)の、20人以内の委員で構成されます。

【応募方法】 次の事項を記載した「応募申込書(注1)」と「作文(注2)」を郵送または持参してください。

- ①氏名
- ②住所
- ③電話番号
- ④性別
- ⑤生年月日

【申し込み・問い合わせ】

登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
企画部市民活動支援課
市民協働推進係
☎0220 (22) 2173



市中学校駅伝競走大会 交通規制のお知らせ

市中学校駅伝競走大会が9月9日、中田町を会場に開催されます。

レースの発着は「なかだアリーナ」で、左記地図に記した区間がコースとなるため、当日は交通規制が行われます。コース付近をお通りの際は、十分にご注意ください。
また、大会当日は選手への声援をよろしくお願いします。



【大会日時】9月9日(水)
午前9時〜午後0時30分

○女子9時30分スタート
○男子11時スタート

※雨天決行。台風などの荒天時には順延となります。

【スタート・ゴール】なかだアリーナ

【交通規制箇所】地図のとおり
○ コース



○ 迂回路
※午前9時から午後0時30分までは、コース内に車両は入れませんので迂回路をお通りください。
※指定駐車場(中田中学校・なかだアリーナ・中田球場)以外の場所には車両を止めないでください。
【問い合わせ】石越中学校
☎0228(34)3014

木材を使った 力作が多数

もくもく親子工作コンクール・ 市ふるさと絵画展

もくもく親子工作教室が7月18日から8月2日までの土曜と日曜日に、津山町もくもくランドで開催されました。

この教室は、夏休みの工作作品を作製する機会として人



思い思いに工夫を凝らし、親子で協力して作った力作

気が高く、市内外から多くの親子連れが参加しました。教室では県内産の杉板や矢羽板を使い、親にのこぎりや金づちの使い方を教えられながら、思い思いに工夫を凝らした作品を作製しました。作品は工作コンクールに応募され、会場には107点の力作が展示されました。

また、ふるさと登米市の大好きな風景や、楽しかった行事などを描いた、第4回ふるさと絵画展が8月5日から16日まで同館で開催され、市内の小学校から89点の作品が寄せられました。

入賞者は次のとおりです。
【親子工作コンクール】
▼もくもく賞Ⅱ千葉恵美子さん・香純さん(中田町)▼
技術賞Ⅱ阿部孝弘さん・美都さん(津山町)▼
がんばつたで賞Ⅱ佐藤完幸さん・海君(津山町)▼
理事長賞Ⅱ菅原源さん・颯真君(中田町)

※市内入賞者のみ掲載
【ふるさと絵画展】
▼もくもく大賞Ⅱ後藤星さん(登米小)▼
金賞Ⅱ後藤和さん(登米小)▼
銀賞Ⅱ佐藤知実さん(柳津小)▼
銅賞Ⅱ伊藤樹音さん(横山小)※上位入賞者のみ掲載

市スポーツ& 入賞情報 (敬称略)

アーチェリー
世界ユース選手権
■開催日 7月12日(日)〜19日(日)

■会場 アメリカユタ州 オグデン
【世界ユース選手権】第77位
【オリンピック出場権獲得者】
第24位 山田卓(東和)

第44回交通安全子ども 自転車全国大会

■開催日 8月6日(木)
■会場 東京ビックサイト
【個人の部】
第1位 及川隼人(北方小)
【団体の部】
第11位 北方小学校チーム

平成21年度東北 中学校総合体育大会

■開催日 8月7日(金)〜9日(日)
■会場 青森県東北町 総合運動公園ほか

【ソフトボール男子】
第1位 中田中学校
【柔道 男子90級級】
第5位 佐々木裕(豊里中)
【陸上 男子砲丸投げ】
第3位 藤本蓮(南方中)

防災 ミニ情報

⑫台風被害に備える

これからの季節は毎年、全国各地で台風による風水害が発生しています。

風水害による被害を最小限にするためには、日ごろからの備えと心構えが大切です。次のことに注意して被害を最小限に抑えましょう。

- ① テレビのアンテナの補強や屋根瓦の点検、といの掃除などを行う
- ② 風に飛ばされそうなものは、シートをかけてロープなどで固定し、ベランダなどにある小物は室内に入れる
- ③ 雨戸のないガラス窓は、外側からベニア板などで覆い飛来物から守る工夫をする
- ④ LPガスのボンベの固定やチェーンの確認を行う
- ⑤ 停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオなど非常持出品の準備をする
- ⑥ 家族で避難場所や経路を確認しておく



真夏の太陽 溢れる笑顔

平成21年度市マリンスポーツフェスティバル

海洋性のスポーツやレクリエーションなどの自然体験を通して身近な自然の大切さや、水辺と触れ合いを深める「市マリンスポーツフェスティバル」が8月6日、長沼ボート場で開催され、市内の4年生以上の小学生39人が参加しました。

ローボートなどに挑戦していただきました。中でもカヌーは慣れるまでまっすぐに進むことが難しく、同じ所をぐるぐる回ってしまい苦戦する児童もいましたが、湖面に吹く心地よい風を切り、クルージングを楽しみました。

そのほかには、水難事故を防止するための「水辺の安全教育」として、ペットボトルホルダーとロープを使い、スロイキングバッグ(救助用品)をまねた、ミニサイズの救助用品を作製し、それを使用した模擬救助体験なども行われました。



指導員からカヌーについて説明を受ける児童たち



ペットボトルを使ってミニ救助用品を作製



水上での綱引きゲームも行われました



▲大勢の親子連れなどが参加し、厄流しそうめんは大盛況でした

5 横山不動尊で厄流しそうめん 色のそうめん^{ちま}で厄払い

横山不動尊で8月8日、厄流しそうめん（横山不動尊、津山浪漫thing主催）が開催されました。これは、神社にある5色の幕が意味する5つの智慧（無差別・平等・物事の本質・正しい見極め・物事の完成）を表した5色のそうめんを使用し厄を払うもので、ご祈祷後、山門から約50mに渡って掛けられた竹製の仕掛けにそうめんが勢いよく流れてくると、集まった人からは歓声が上がりました。夏休みという事もあり、多くの家族連れが参加。子どもたちは、流れてくるそうめんを上手にすくい上げていました。

み 石越子育て支援センター夏祭り みんなと楽しくあそぼう!

石越子育て支援センター夏祭りが8月8日、親子や関係者など約250人が参加して開催されました。夏祭りでは、オープニングとして石越金鶏太鼓の演奏が披露され、その後、ぴよぴよクラブと児童クラブのみこしや盆踊りなどが行われました。盆踊りでは、会場に集まった人が輪になり唄に合わせて楽しく踊りました。お楽しみコーナーでは、まごまごサークルの「くじ引き」やジュニアリーダーと遊ぼう「水ヨーヨー作り」などが行われ、大勢の親子や家族が夏祭りを楽しんでいました。



▲みんなが一つの輪になって盆踊りを踊りました



▲両市の子どもたちが、海洋スポーツや野外活動をて友好を深めました

富 米山で姉妹都市交流事業を開催 富山県入善町の児童と交流

市と姉妹都市の富山県入善町^{にゅうぜん}の小中学生18人が、7月29日から31日までの3日間、米山町内の小中学校の児童生徒と交流をしました。この事業は、昭和初期に入善町の人たちが米山町短台地区に入植したのがきっかけで、平成15年から開始されており、歓迎セレモニーでは、山本団長から布施市長に入善特産のジャンボスイカが贈られました。翌日は平筒沼ふれあい公園で、カヌーやドラゴンボートなどの海洋性スポーツの体験や、ジャンボ流しそうめんなどの活動を通して友好を深めていました。

愛 東和米谷地区で山車行列 のかぶと「武者ケロロ」参上

米谷地区で8月15日、山車行列が行われました。この行事は毎年「みやぎ北上連邦サマーフェスティバル」に併せて行っていましたが、フェスティバルは今年は中止となってしまいました。しかし、鍛冶町町内会では「夏祭りの灯を絶やさぬように」と、山車を製作し町内を練り歩きました。当日は、アニメキャラクター「ケロロ軍曹」が大河ドラマ「天地人」の「愛」のかぶとをかぶった力作「武者ケロロ」が登場。山車の上では、子どもたちが一生懸命に太鼓を叩き、町内会はお祭りムードに包まれていました。



▲ケロロ軍曹が「天地人」直江兼続のかぶとをかぶり米谷地区に登場



▲講師から手ほどきを受け、参加者思い思いに竹とんぼを作りました

野 南方で大嶽山キャンプ村2009 野外活動を通して仲間づくり

大嶽山交流広場を会場に、7月27日から29日までの2泊3日、「大嶽山キャンプ村2009」が開催されました。この事業は、野外活動を通して、南方町域内3小学校6年生の交流を図り、良好な人間関係を築き、自主性・協調性・リーダーシップなどを養うことを目的として開催され、今年度は60人の児童が参加しました。子どもたちは、班活動や創作活動（竹細工で竹とんぼ作り）やレクリエーション、キャンプファイヤーなどを通して、互いに友情を深め自然を満喫しながら元気いっぱい活動していました。

祭 豊里町建設業協会が奉仕活動 祭りの盛況を祈って

地域貢献の一環として、13の業者で構成されている豊里町建設業協会による奉仕活動が、8月3日開催されました。作業には総勢40人が参加し、主に駅前通りの花の植え込みや、路肩・歩道などの除草作業、街路樹の枝の伐採などを行いました。駅前通りは8月14日に開催された「YOSAKOI&ねふたinとよさと」の会場でもあることから、会員の皆さんは熱心に作業を進めていました。作業終了後の駅前通りには色とりどりの花が咲き、祭りの当日は美しい会場で多くの踊り手や観客を迎えることができました。



▲祭りの成功を願い、手際よく花を定植する豊里町建設業協会の皆さん

トピックス **ぶらす**

7/25

「機動戦士ガンダム展」開催中！

誕生から30年を迎え、今なお多くファンを魅了する「機動戦士ガンダム」の企画展が7月25日から石ノ森章太郎ふるさと記念館で開催されています。会場には迫力ある等身大のキャラクター頭部の展示や、初公開となる戦闘ジオラマなど貴重な資料が展示されています。企画展は10月18日まで開催されていますので、ぜひご家族でご来館ください。



▲キャラクター設定原画や最新作の紹介などもあります

8/5

市と首都圏を結ぶ架け橋に

市と首都圏の交流を目的として、9町の在京町人会代表者で組織されている、市在京町人会連絡協議会の総会が8月5日、東京都の都道府県会館で開催されました。総会では、議案審議に続き、市から企業誘致の状況などの情報提供が行われました。今後も在京町人会の皆さんには、情報提供や首都圏での物産展などにご協力をいただく予定です。



▲総会に出席した在京町人会連絡協議会の皆さん

8/9

海洋性スポーツ体験を通して交流を

若者の交流と青年教育の一環として、海洋性スポーツ体験会が8月9日開催され、若者25人が参加しました。この事業は、今年度の市若者交流モニターとヤングセミナー第11期生の合同事業として行われ、講師の指導のもと、東和町錦桜橋上流から中田町浅水B & G艇庫前までカヌーやローボートなどを体験し、楽しい夏のひとときを過ごしました。



▲カヌーの操作方法について説明を受ける参加者

8/13

三陸自動車道で「登米市」の魅力をPR

登米インターチェンジが開通し、ますます便利になった三陸縦貫自動車道。この自動車道を利用して多くの観光客を誘客しようと、8月13日に矢本パーキングエリアで、とよま振興公社などが中心となって観光キャンペーンを開催しました。キャンペーンでは、観光パンフレットの配布や地場産品の販売などを行い「登米市」をPRしました。



▲お盆の帰省と重なり多くの人でにぎわいました

あ 中田で野外アート制作 **っという間に大きなアート**

中田生涯学習センターで8月8日と9日の2日間、アート・輪の祭典（サトル・サトウ・アート・ミュージアム主催）が開催されました。これは現代アートを身近に感じてもらおうと開催されたもので、当日は、講師の佐藤達さんや若手造形作家の指導と、登米・上沼両高校生ボランティアの協力のもと、円状に立てた70本の丸太の中に水彩で自由に色付けした小枝や木材を置いて作品が完成しました。参加者は「枝に色を塗るのがとても面白かった」「子どもに返った気分」と話していました。



▲みんなで協力して木材に色を塗り、野外立体作品を作りました



▲大勢の人が集まり、一つの輪になって盆踊りを楽しみました

夏 登米でとよま盆踊り大会 **のとよまの風物詩**

登米地区の夏の風物詩「とよま盆踊り大会」（3地区コミュニティ推進協議会ほか主催）が8月14日、登米交通公園で開催され、帰省客や地域住民などが大勢参加して盆踊りを楽しみました。公園の中心にやぐらが組まれ、たくさんのちょうちんが飾られた会場には、おはやしや盆踊り唄が響き、浴衣を着た人などが、やぐらの周りに輪を作り、踊りを楽しみました。大会では恒例のお楽しみ抽選会も行われ、抽選券の当たり番号が発表されるたびに大きな歓声が上がっていました。

市 迫でふるさとスポーツ祭迫大会 **大会の出場権を懸けて**

迫体育館を会場に「迫大会ユニカールの部」が8月3日開催され、迫町内11チーム約60人が参加して、熱戦が繰り広げられました。ユニカールとはカーリング（氷上で目標とする円をめがけて石を滑らせるスポーツ）を氷上のかわりに専用のカーペットとプラスチック製のストーンを使って行うスポーツで、大会では、各チームとも目標とする円をめがけて交互に3投ずつ滑らせ、目標地点にいかに近づけるかを競い合いました。競技では、好プレーが出るたびに会場から大きな拍手と歓声が上がっていました。



▲目標の円を目指し、ストーンを投げる参加者

新刊紹介 = 迫図書館 = ☎0220 (22) 9820

■大人向け



神去なあな日常

三浦しをん／著
三重県の山奥、神去村で林業に従事した勇気。その日常とは。



「孫玉福」39年目の真実あの戦争から遠く離れて外伝

城戸幹／著
NHKドラマ『遙かなる絆』の实在の主人公による手記。



かんたん手づくりシュシュ
菊池しほ・杉野 未央子／著
髪留めのシュシュを手作りしませんか。写真解説付きです。

■子ども向け



くらくんとなぞのおぼけ

なかやみわ／著
クレヨンのお友達がいなくなりました。くらくんは一生懸命探します。



いっぱい釣れる! キミも「釣り名人」になれる本

カルチャーランド／著
釣り道具や釣り場所(海、川、湖沼など)の情報がいっぱいです。



ヘビのひみつ

内山りゅう／著
によりよると動くヘビ。ヘビのたくさんひみつを探りにいこう。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わが家のマイドル

No.53



千葉樹くん

(石越町第四区)
平成18年7月5日生まれ(3歳)
登貴さんの長男

ミニカーや車の絵本など、車が大好きな樹くん。食べ物では、しょう油味の団子が大好き物です。最近では、おばあさんが庭で作っている、ミニトマトを直接採って食べるのがマイブームの樹くんです。



菅原莉心ちゃん

(津山町横山10区)
平成20年4月23日生まれ(1歳)
哲也さんの長女

2人のお兄ちゃんと仲良く遊ぶ莉心ちゃん。ベビーカーに乗ってお兄ちゃんに押してもらうと、声を上げて喜びます。家で飼っている犬のハナが大好きで、いつも「ハナ」「ハナ」と声を掛ける莉心ちゃんです。



菅原愛斗くん

(中田町八幡山)
平成19年11月20日生まれ(1歳)
浩幸さんの長男

お父さんに買ってもらった積み木ブロックがお気に入り、自分の背の高さ以上に積み上げることができる愛斗くん。元気に外で遊ぶのも大好きで、散歩のときは1km以上も歩くことができます。



只野維織ちゃん

(豊里町新町)
平成20年6月3日生まれ(1歳)
誉さんの長女

水遊びが大好きな維織ちゃん。水に顔を付けても泣きません。絵本がお気に入り、いつも自分で絵本をめくって見えています。通っている保育園では、毎日元気いっぱい過ごしている維織ちゃんです。

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。
広報広聴係まで情報をお寄せください。
○総務部市長公室広報広聴係
☎987・0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164
Eメール koho@city.tomeni.yag.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。



ぼくらの夢 No.53

外国のチームで活躍できる選手に

健人君の将来の夢は、プロのサッカー選手になること。現在は、FCみらい2002というクラブチームに所属して、フォワードとディフェンダーの間で、守備の両方に関わるポジションのミッドフィールダーとして活躍しています。クラブの練習では、ほかの選手に走り負けないように、運動量を多くするようにしているそうです。「将来はどんな選手を目指していますか」という質問には「プロの選手になって鹿島アントラーズに入りたいです。そして実力を付け、マンチェスター・ユナイテッドなど外国のクラブチームで活躍できるように選手になりたいです」と、力強く話してくれました。



後藤 健人君 (米岡小6年)
(米山町後小路・克義さん方)

俳句

- 結ひ上げし髪ほつれ毛秋の風 小野寺 智子(迫)
- 秋近し峽田は熱き陽照らぬまま 小野寺 和彦(東和)
- 夏の蝶何に招かる風立ちて 小平 華子(東和)
- 秋近し息子の送り来し一夜干し 及川 裕子(東和)
- つゆ草にはかなの人生重ねたり 菊地 典子(中田)
- 墓地にきて露草繁り魂遊ぶ 菊地 完二(中田)
- 風の音に初秋の気配しのび寄る 小野寺 郁夫(中田)
- 夏の陽に意のまま使ふ団扇かな 菊地 ヤイ(中田)
- 子を負ひし日や炎天の押車 二木 ゆきこ(中田)
- 謂れある門前町や梅雨深し 山田 直信(津山)
- 梅雨寒や北上連山もやの中 佐藤 喜美子(津山)
- 語り合ふ古いへの仕度麦酒つぐ 須藤 桂子(津山)
- ぬかり田に足を取られてイナバウア 菊地 正輝(登米)
- 蝉蛙合奏聴けず故郷さみし 加美山 三郎(米山)

青年会の仲間とイベントの企画や運営などにチャレンジしたい



今野 竜一さん (24歳)

こんの りゅういち
豊里町鶴波・いて座

★身長と血液型 167センチでA型です。
★現在は 町内の俵ヒラバヤシ運送に務め、業務を請負っているクリーンセンターで、今年4月から、主に可燃物の焼却と施設の管理を担当しています。

★自分の性格 何事にもマイペースで取り組むタイプです。自分が「こう」と決めた事については、多少頑固な面もあります。
★休日は 青年会の行事に参加したり、友達がよきこのグループに入っているのので、そのイベントの準備を手伝ったりしています。

★趣味は メンテナンスや洗車など、車いじりが好きです。友人とカラオケにもよく行きます。

★理想の女性像 暖かく家庭的な人で、一緒にいて落ち着ける人。自分の意志をしつかり持った人。

★今やってみたいこと 加入している青年会が現在10人で活動しているので、会員を増やして青年会を盛り上げたい。

9月のパソコン相談室

❖パソコン教室
①川柳・短歌新聞を作成してみませんか。

【日時】
9月8日(火) 午前10時～正午
9月11日(金) 午後7時～9時
②基本操作を学んでみませんか。

【日時】
9月15日(火) 午前10時～正午
9月18日(金) 午後7時～9時

①②共通事項
【場所】 迫にぎわいセンター
【受講料】 2,000円
【申込方法】 電話
【申込期限】 受講日前日まで

❖無料相談室
【日時】
9月27日(日) 午前10時～正午
【場所】 登米公民館
【申込期限】 5日前まで

❖出前コース
都合の良い時間に合わせて、あなたの自宅にパソコンを持参して相談に応じます。
【料金】 1コース5,000円(4時間)
【申し込み・問い合わせ】
NPO法人パソコン・ネット・みやぎ
☎ 0220 (21) 5262

第4回市長杯争奪ソフトボール大会参加者募集

【日時】 10月18日(日)
午前8時30分～ ※小雨決行
※雨天時予備日=10月25日(日)

【会場】 東和総合運動公園
【種別】 成年男子
【参加資格】 市内クラブチーム、事業所チームおよび一般

【チーム編成】 監督1人・コーチ1人・スコアラー1人・選手25人以上とし、監督およびコーチが選手を兼ねる場合は、選手登録を行うこと。

【競技規則】 2009年度オフィシャル・ソフトボールルールによる。
【競技方法】 トーナメント方式
【参加料】 1チーム5,000円
【申込方法】 市ソフトボール協会事

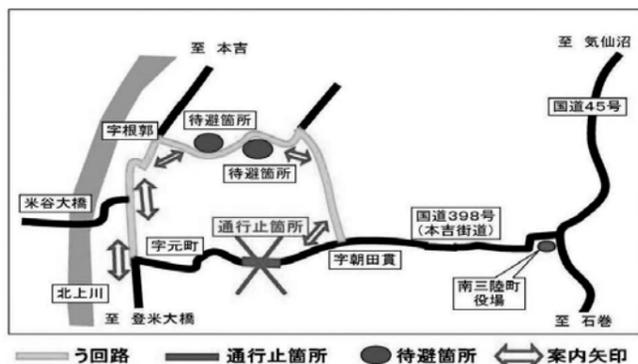
国道398号の夜間通行止めのお知らせ

三陸縦貫自動車道工事に伴い、国道398号が夜間(午後10時～翌朝午前6時)全面通行止めになります。通行止め期間中は、東和町根郭～朝田貫間の市道を迂回願います。

期間中は迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【21年度中の通行止め期間】
9月7日(月)～19日(土)の内、7日間
10月15日(木)～21日(水)の内、3日間
11月18日(水)～25日(水)の内、2日間
12月14日(月)～19日(土)の内、3日間
12月21日(月)～26日(土)の内、5日間
3月15日(月)～20日(土)の内、3日間
22:00～翌朝6:00(悪天候を除く)

【迂回路図】 ※迂回路は、大型車両は通行できません



【問い合わせ】
国土交通省仙台河川国道事務所 登米監督官詰所(登米総合支所内)
☎ 0220 (52) 5731

務局(佐藤)まで電話で連絡願います。その後、申込用紙に必要事項を記入し、参加料を添えて申し込んでください。

【申込期限】 10月12日(月)必着
【申し込み・問い合わせ】
〒987-0611

登米市中田町浅水字東川面307番地1 登米市ソフトボール協会
事務局:佐藤 學
☎ 0220 (34) 7349
☎ 090 (7798) 1434(携帯)



一関学院高校通信制課程10月入学の生徒募集

21年度通信制課程後期(10月)入学生を募集します。自分のペースに

合わせた学習で単位を取得して、高等学校の卒業資格を取得しませんか。

【対象者】
① 中学を卒業した人
② 高校在学中で転校を希望する人
③ 高校を退学した人

【募集学科】
▶ 一般コース=自宅学習が基本で、週末(土曜・日曜日)にスクーリング(面接指導)を行います。
▶ 在宅コース=教科書授業CDを使い、自宅で学習します。学期末に数日の集中スクーリングと単位認定試験を行います。

【入学試験】 9月25日(金)
※作文と面接を行います
【願書提出期限】 9月18日(金)
※期限後も随時受け付けています

【出願書類請求先・問い合わせ】
一関学院高等学校 通信制課程
〒021-0871
岩手県一関市八幡町5番24号
☎ 0191 (23) 4240

迫支援学校「学校公開」

【日時】 9月16日(水)
午前9時15分～正午
【場所】 県立迫支援学校

【内容】
① 全体会(迫支援学校の教育について、質疑応答など)
※教育相談の受け付けもします。
② 授業公開: 小学部=遊びの指導
中学部=保健体育、自立活動
高等部=作業学習、自立活動

【申込方法】 電話、ファクシミリ
※資料などの準備の都合上、できるだけ事前に申し込みをください。
※ファクシミリの場合は、所属(通学・勤務している学校名など)・氏名を記入の上、学校公開参加希望と明記してください。

【申込期限】 9月9日(水)
【問い合わせ】 県立迫支援学校
(学校公開担当: 金野)
☎ 0220 (22) 9484
FAX 0220 (22) 7628

ヒューマンフェスタ せんだい・みやぎ2009

人権とは、人種や民族、性別を超えて、誰もが生まれながらに持っている、自分らしく幸せに生きる権利のことです。

人権について楽しみながら知っていただくことを目的に、フェスティバルを開催します。入場は無料です。ぜひご来場ください。

【日時】 10月3日(土)、4日(日)
3日: 午前10時～午後5時
4日: 午前10時～午後4時
【場所】 夢メッセみやぎ
(仙台市宮城野区港三丁目1-7)

【内容】
3日▶ コンサート(歌手・水木一郎さん)、講演会(俳優・松居一代さん)、映画上映(おくりびと)
4日▶ コンサート(歌手・木村弓さん、庄司恵子さん)、講演会など
2日間共通▶ 「それいけ! アンパンマンショー」、パネル展、シンポジウム、法務なんでも相談など

【問い合わせ】
県保健福祉部社会福祉課
☎ 022 (211) 2516

宮城県農業大学校 学生募集

【募集学部・人員】
① 水田経営学部=15人
② 園芸学部=15人
③ 畜産学部=15人
④ アグリビジネス学部=10人

◆ 学校長・市町村長推薦入校
【試験日】 10月15日(木)
【出願期間】
9月18日(金)～10月1日(木)

◆ 一般入校(前期)
【試験日】 12月18日(金)
【出願期間】
11月20日(金)～12月3日(木)

◆ 一般入校(後期)
【試験日】 22年2月22日(月)
【出願期間】
22年1月28日(木)～2月12日(金)

【会場】 宮城県農業大学校(名取市)
〒981-1243
名取市高館川上字東金剛寺1番地
☎ 022 (383) 8138



法務局からのお知らせ

仙台湾法務局および県人権擁護委員連合会では、9月6日(日)～12日(土)に、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間と定めて電話相談所を開設します。

高齢者・障害のある人をめぐるさまざまな人権問題について、人権擁護委員および法務局職員が相談に応じます。悩まず電話をしてください。
【日時】 ▶ 9月6日(日)・12日(土)
午前10時～午後5時

▶ 9月7日(月)～11日(金)
午前8時30分～午後7時
【相談料】 無料

【その他】 予約は不要
【相談電話番号】
☎ 022 (292) 3660

【問い合わせ】
仙台湾法務局人権擁護部
☎ 022 (292) 3614



登米祝祭劇場 9月のイベント情報

◆ 第5回登米市絵本原画展
【日時】 9月3日(木)～6日(日)
3日: 午前9時～午後5時
4、5日: 午前9時30分～午後5時
6日: 午前9時30分～午後4時

【場所】 小ホール
【入場料】 無料
【問い合わせ】 迫図書館
☎ 0220 (22) 9820

◆ 劇団ドリーム★キッズ第7回ミュージカル公演「宇宙シドレッ! いちばん星☆み～つけた♪」
【日時】 9月12日(土)、13日(日)
12日: 午後6時～
13日: 午後1時～

【場所】 大ホール
【入場料】 大人=1,000円
小中高生=500円
大人・小中高生ペア=1,300円
未就学児=200円

【問い合わせ】 登米祝祭劇場
☎ 0220 (22) 0111
◆ 登米祝祭劇場開場15周年記念主催イベント ポスター・色紙展

【日時】
9月19日(土)～23日(祝日)
午前9時30分～午後5時
(23日は午後3時まで)

【場所】 大ホール
【入場料】 無料
【問い合わせ】 登米祝祭劇場
☎ 0220 (22) 0111

◆ 第5回ときめき市民コンサート
【日時】 9月22日(国民の休日)
午後2時～
【場所】 大ホール
【入場料】 大人1,000円
高校生以下無料(要整理券)
【問い合わせ】 登米祝祭劇場
☎ 0220 (22) 0111

第2回 **登米市こどもまつり** ～テーマ～
みんなで育てよう！スマイル・とめっこ 登米市の子！！

日時 10月4日(日) 午前10時～午後3時
(受付開始:午前9時30分～)

場所 迫公民館・迫体育館

《ステージイベント》

- トーンチャイム、はや寝・はや起き・朝ごはんだンス (10:00～)
- ゆかいなピエロショー、オカリナ&ピアノのコンサート (14:30～)

《イベント》

- 人形劇団ひとみ座公演 (①11:15～②13:30～) ・さるかに、じゅげむの2本立て
- キッズ・サッカー (宮城県サッカー協会)
1回目(10:30～11:00) ※就学前の親子35組が対象
2回目(12:30～13:00) ※幼稚園年長～小学生低学年35人が対象

- 《各種コーナー》(10:30～14:00)
- 手づくり体験コーナー
こまの絵付け、まゆ玉&プラバン、デコ・パフェ
 - お楽しみフードコーナー
抹茶、ドン、あぶら麩うどん、パンなど
 - 作品展示コーナー
 - 高校生ふれあい看護体験紹介コーナー
 - 読み聞かせコーナー
- ※その他、ボランティア団体による楽しいコーナーがいっぱいです。

【参加費】 無料 (お楽しみフードコーナー、手づくり体験コーナーはお金がかかります)

【持ち物】 上靴

【問い合わせ】 福祉事務所子育て支援課
子育て支援係
☎ 0220 (58) 5562



高齢者等肉用牛貸付事業
借受者募集

肉用牛資源確保を図ると共に高齢者の福祉向上に資するため市が繁殖素牛を購入し畜産農家に5年間貸し付けを行う事業です。

【対象者】 高齢者 (満60歳以上)

- ① 飼養管理ができる人
- ② 家畜共済に加入していること
- ③ 生産調整方針に参加していること

【募集頭数】 22頭

【貸付頭数】 同一年度は1戸1頭まで (最大で1戸2頭まで)

【貸付の対象となる繁殖素牛】

生後6カ月齢から12カ月齢の繁殖素牛 (自家産は対象外)

【購入金額】 55万円を上限とします (素牛、消費税、諸経費を含む)。

【申込方法・申込先】 各総合支所地域生活課または産業経済部農産園芸畜産課備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、提出してください。

【申込期限】 9月25日(金) 必着

【貸付決定】 貸付事業運営委員会で審査の上、決定になります。

【問い合わせ】 産業経済部農産園芸畜産課 畜産振興係
☎ 0220 (34) 2713



国民年金だより

国民年金の国庫負担が改正されました

国民年金から支給される老齢基礎年金や、障害基礎年金、遺族基礎年金には、国庫負担 (国の税金) が含まれています。国庫負担の割合はこれまで「3分の1」でしたが、平成21年4月以後の加入期間は「2分の1」に引き上げられることになりました。

これにより、免除期間がある場合の老齢基礎年金については、年金額計算の仕方が変更されることになりました。免除を受けた期間は、国庫負担分について全額が支給される仕組みなので、国庫負担の割合が引き上げられることで、より有利になります。

◆全額納付を「1」としたとき、免除された期間が年金額に反映する割合

	21年3月以前の期間	21年4月以後の期間
4分の1免除 (4分の3納付)	6分の5	8分の7
半額免除 (半額納付)	6分の4	8分の6
4分の3免除 (4分の1納付)	6分の3	8分の5
全額免除	6分の2	8分の4

一部免除 (4分の1免除、半額免除、4分の3免除) は保険料の一部を納付することにより、残りの保険料の納付が免除になる制度です。一部保険料を納付しなかった場合は、その期間は未納と同じ扱いになるため、国庫負担分も受け取ることができません。

国民年金の保険料はきちんと納付して、基礎年金に含まれる国庫負担をしっかりと受け取れるようにしましょう。

【問い合わせ】

市民生活部国保年金課 年金医療係 ☎ 0220 (58) 2166
古川社会保険事務所 国民年金業務課 ☎ 0229 (23) 1203



県登米保健福祉事務所
(保健所) 健康相談など

プライバシーは守られますので、安心してご相談ください。

【9月の相談日】

期日	事業名	予約先電話番号
16(水)	アルコール家族教室	0220 (22) 6118
24(木)	精神保健福祉相談 (こころの相談)	0220 (22) 6118

【相談料】 無料

【会場】 東部保健福祉事務所登米地域事務所

【注意事項】 必ず予約が必要です。日程など変更する場合がありますので、予約の際に電話で確認してください。

【その他】 保健師による相談も随時受け付けています。

【問い合わせ】

県登米保健福祉事務所
母子・障害班
☎ 0220 (22) 6118

社会保険相談所開設

健康保険、厚生年金保険、国民年金など社会保険の全般についての相談に応じます。

【9月の開設日】 9月11日(金)

【時間】

午前9時10分～正午
午後1時～3時30分

【場所】 迫公民館

【問い合わせ】

古川社会保険事務所
☎ 0229 (23) 1203

白鳥スマイルキッズデー
参加者募集

親子で体験保育ができます。

【日時】 9月15日(火)
午前9時30分～11時

【場所】 白鳥保育園 (南方町)

【対象者】 1歳～就学前の児童

【内容】 運動会ごっこ

【申込方法】 電話

【申し込み・問い合わせ】

白鳥保育園

☎ 0220 (58) 2681

※随時、受け付けています。



登米市の食材まつり

市食材まつり実行委員会では、消費者の皆さんに市で生産された農産物を使ったおいしい料理を味わいながら、意見交換などを通して生産者との交流を深める「登米市の食材まつり」を行います。

豊富なメニューと、昔懐かしい「果報餅」(かほもち) や庄司恵子さんの民謡とトークショーなど盛り沢

山の内容ですので、ぜひご来場ください。

【日時】 9月19日(土) 午前11時～

【場所】 ホテルニューグランヴィア (迫町佐沼)

【内容】 ①オープニングイベント

よさこい「Bigネット」

②新鮮な食材による昼食

③庄司恵子「いーぐる話」

【チケット】 3,000円

(小学生以下は1,500円)

※3,000円チケットには、ひとめ

ぼれ1kg・米粉が付きます。

※チケットは前売りのみで、160枚限定販売です。

【チケット販売・問い合わせ】

登米市食材まつり実行委員会
(産業経済部農林政策課内)

☎ 0220 (34) 2716



～地デジいろは塾～ No.3

デジタルテレビ 受信のお手伝い デジサポ 宮城

◆「受信機器購入などの支援」について

23年7月の地上テレビ放送の完全デジタル化に向けて、経済的な理由で地デジ放送を見ることができない世帯に対して、支援を行うことになりました。具体的には、NHKの受信料が全額免除になる世帯に対して、アナログテレビ1台で地上デジタル放送を視聴するために、新たに必要最低限度の機器の無償支給などを行います。

【支援内容】

- ①簡易なチューナーの無償配布
- ②戸建て住宅でアンテナなどの改修が必要な世帯に対して、室内アンテナの無償給付またはアンテナなどの改修
- ③共同受信施設を利用し、施設の改修が必要な場合は、改修経費のうち、支援対象世帯が負担する金額に相当する金額を給付
- ④ケーブルテレビ利用の場合には、デジタル化に伴う一時的な改修費に相当する額を給付

支援の情報提供は対象となっている世帯と接点を持っているNHKから連絡をする予定になっています。支援の具体的な案内と申込受け付けは秋です。もうしばらくお待ちください。

【問合わせ】 地デジコールセンター ☎ 0570 (07) 0101

9月10日～16日は自殺予防週間です

❖一人で悩まず相談を！

一人一人は、かけがえのない大切な人です。一人で悩まず相談しましょう。悩みを抱えている人のサインを感じ、共に支えあい自殺を予防しましょう。

❖県内で登米市がワースト 1！

県では、毎年600人以上の人が自殺しています。これは交通事故による死者数の約6倍になります。登米市では、毎年30人前後の人が自ら命を絶っています。これは県の自殺死亡率より高い数値であり、男性が全体の71.6%を占め、女性の2.5倍になっています。自殺者のうち、男性は40・50代が最も多く、女性では60代以上が多くなっています。

「いのちの電話」は自殺予防を目的に悩みを分かち合い支えあう活動です。相談は無料（電話料金は個人負担です）、内容は全て秘密です。仙台いのちの電話 022（718）4343（24時間対応）



心の講演会を開催します

市では、尊い命を守るため「心の健康づくり」を大切に、みんなで支え合える町を目指して、「心の講演会」を開催します。

【日時】 9月28日（月）
午後1時30分～3時（受付開始は午後1時～）

【場所】 南方農村環境改善センター
【テーマ】 ～心とところで命をつなぐ～

「自殺予防、今、私たちにできること」

【講師】 秋田大学医学部准教授 佐々木久長さん

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 地域保健係
☎ 0220（58）2116

特定健康診査を再度実施します

町域の総合健診までに、社会保険などの医療保険者から特定健康診査受診券が届かず、受診できなかった人を対象に特定健康診査を再度実施します。

【対象者】 40歳から74歳までの社会保険などの被扶養者 ※医療保険者から健診機関（医療機関）が別に指定されている場合は、受診できません。事前に医療保険者から配布された受診券やお知らせなどで確認してください。

【健診日時】

実施日	受付時間	場 所
10月6日（火）	午前8時～11時	中田宝江ふれあいセンター
10月7日（水）	午前8時～11時	登米総合体育館（とよま蔵シアム）

【受診の際に必要なもの】
①特定健康診査受診券（社会保険などの医療保険者から発行されます）
②保険証
③印鑑（市の自己負担金一部助成の申請のため）

【その他】 ・結核や各種がん検診は実施しません。 ※やむを得ず、町域での特定健康診査を受けられなかった人も、この機会に受けることができます。希望する人は、住所地の総合支所に連絡してください。

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 地域保健係
☎ 0220（58）2116

肺炎球菌予防接種のお知らせ

～新型インフルエンザの重症化予防のために～

市では、新型インフルエンザにかかったときの重症化予防のため、市独自の取り組みとして高齢者の肺炎球菌予防接種費用一部負担の対象者を8月から拡大しました。

肺炎の主な原因は、ウイルスや各種細菌ですが、日常生活で起こる肺炎のうち最も多いのが肺炎球菌によるものです。今後、新型インフルエンザの集団発生が心配されています。インフルエンザにかかることが、肺炎を引き起こす要因となり、重症化することもありますので、インフルエンザと肺炎球菌の両方の予防接種を受けることで、より高い肺炎予防効果があると言われています。

【対象者】 接種日に市内に住所を有し、次のうちのいずれかに該当する人（ただし、過去に肺炎球菌予防接種を受けた人は、対象になりません。）
①60歳以上65歳未満で、呼吸器疾患の身体障害者手帳を持っている人
②60歳以上65歳未満で、医師から慢性呼吸器疾患の診断を受けている人
③65歳以上の人

【接種料金】 8,000円（自己負担金＝5,000円、市負担金＝3,000円） ※生活保護受給者は、市で全額負担します。

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係
☎ 0220（58）2116



指定管理者公募のお知らせ

次の施設について、指定管理者による施設の管理運営を行うため、指定管理者となる団体を募集しています。（個人は応募できません。）

◆指定期間（予定）：平成22年4月1日～25年3月31日（3年間）

公の施設の名称	問い合わせ（担当部署）
南方産地形成促進施設	産業経済部 商工観光課 ☎ 0220（34）2734
登米市豊里運動公園 豊里花の公園 （多目的広場・ふるさとセンター・緑地広場）	▶豊里運動公園、豊里花の公園（多目的広場） 教育委員会 生涯学習課 ☎ 0220（34）2698 ▶豊里花の公園 （ふるさとセンター、緑地広場） 建設部 都市計画課 ☎ 0220（34）2446
登米市民プール	教育委員会 生涯学習課 ☎ 0220（34）2698
登米市中田球場・登米市諏訪公園	
登米市石越体育センター・登米市石越総合運動公園	
迫佐沼公園（光ヶ丘球場） 迫大東公園（大東球場・テニスコート・緑地広場）	
迫梅ノ木公園（梅ノ木グリーンパーク）	
登米市迫体育館・登米市迫武道館 登米市新田総合運動場	
登米市中田総合体育館	

【募集期限】 9月25日（金）午後5時

【募集要項・申請書などの配布】 施設の担当部署で配布します。指定管理者の募集・申請についての質問や詳細についても、施設の担当部署に問い合わせください。

【選定方法など】 選定委員会において、書類審査やヒアリング審査などを行い、公の施設の管理運営を行うに最も適した団体を指定管理者の候補者として選定します。その後、市議会の議決を経て、指定管理者に指定します。

～農業委員会からのお知らせ～

◆小作地の所有状況の縦覧について
小作地（※）の所有状況を縦覧します。農地の貸主・借主の人は自分の小作状況を確認してください。（※農地法の許可を得て賃貸借し、その契約が8月1日現在も継続している農地）

【期間】 9月1日（火）～30日（水）※土・日曜日、祝日を除く
【時間】 午前8時30分～午後5時

【縦覧場所】 各総合支所地域生活課（中田を除く）、農業委員会事務局（中田庁舎内）

◆農地の無断転用をなくしましょう
農地は、大切な食料などを生産する皆さんの財産です。住宅、倉庫、資材置場、駐車場などとして農地の利用方法を変更する場合は、たとえ一時的でも転用の手続きが必要です。（場所によっては転用できないこともあります）
農地を農地以外として利用する場合は、事前に農業委員または農業委員会に相談してください。

【問い合わせ】 各総合支所地域生活課（中田を除く）
農業委員会事務局（中田庁舎内） ☎ 0220（34）2317

お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎ 0220（22）2111
迫総合支所	☎ 0220（22）2213
登米総合支所	☎ 0220（52）2111
東和総合支所	☎ 0220（53）4111
中田総合支所	☎ 0220（34）2311
豊里総合支所	☎ 0225（76）4111
米山総合支所	☎ 0220（55）2111
石越総合支所	☎ 0228（34）2111
南方総合支所	☎ 0220（58）2111
津山総合支所	☎ 0225（68）3111

9月の納税 など

固定資産税	第3期
国民健康保険税	第4期
介護保険料	第4期
後期高齢者医療保険料	第3期

納期限 9月30日（水）

忘れずに納めましょう

登米市のデータ

人口・世帯数
（平成21年7月末現在）

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,302	10,528	11,257	21,785
登米	1,808	2,594	2,869	5,463
東和	2,475	3,669	3,860	7,529
中田	4,643	7,910	8,332	16,242
豊里	2,015	3,344	3,494	6,838
米山	2,862	5,070	5,341	10,411
石越	1,572	2,740	2,862	5,602
南方	2,507	4,385	4,715	9,100
津山	1,211	1,880	2,026	3,906
合計	26,395	42,120	44,756	86,876

編集室から

▶すっかりしない天候が続いたこの夏、「梅雨明け宣言」もとうとう宣言されずじまい。日照不足や低温などの影響が、市の稲作に影響を及ぼさないよう、今後の秋晴れに期待しています。▶そんな天候とはうらはらは、登米市の熱い祭りが各会場で開催されました。各祭りとも大勢の観客が訪れ、にぎわっている会場の雰囲気、わたしも仕事を忘れそうになる一面も・・・（猪股）

市からの お知らせ

特定公共賃貸住宅 入居者募集

①特定公共賃貸住宅

◆豊里新町特定公共賃貸住宅

(豊里町新町5番地1)
募集戸数 1戸(3LDK)
家賃月額 46,000円~55,000円
駐車場 なし

◆津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅

(津山町柳津字本町67番地)
募集戸数 1戸(1LDK)
家賃月額 30,000円~47,000円
駐車場 あり

【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯

【入居資格】

- ①所得基準が15.8万円以上48.7万円以下であること。
※所得基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で割った金額。
- ②自ら居住するために住宅を必要とする人。
- ③同居する親族がいること(婚姻予定も可)。
- ④入居者全員に市税の滞納がないこと。
- ⑤申込者または同居予定者が暴力

団員でないこと。

【申し込み】

各総合支所地域生活課
産業建設係

【申込期限】

9月15日(火) 期限厳守

【問い合わせ】

建設部建築住宅課 住宅管理係
☎ 0220 (34) 2316



るるばパソコン講習会 受講生募集

南方住民情報センター「るるば」では、市民のIT(情報技術)向上を目的としてパソコン講習会を開催します。興味のある人はぜひご参加ください。

◆表計算(エクセル)初級講習

【日時】

9月29日(火)~10月1日(木)
午後7時~9時

【場所】

南方住民情報センター
「るるば」(市役所南方庁舎内)
シアターホール

【内容】 表計算ソフトのエクセルを使い、数値や数式の入力による表計算・関数などオートフィルを使ったデータコピー、基本的な罫線や簡単な表やグラフの作成などを学習します。

【受講資格】 市内に在住または勤務している人で、入門講習を受講した人または同程度の知識のある人(同一講習経験のない人が優先)

【定員】 18人(先着順)

【参加費】 1,000円程度(テキスト代)

【受け付け】 9月9日(水)

午前10時~電話受け付け開始

【申し込み・問い合わせ】

南方住民情報センター「るるば」

☎ 0220 (58) 5557

▶開館日=火曜~日曜日・祝日

午前9時~午後5時

▶休館日=月曜日(月曜日が休日の場合は、火曜日)

申請期限が迫っています! (定額給付金・子育て応援特別手当)

定額給付金と子育て応援特別手当の申請期限が迫っています。期限内に申請しないと、給付を受けることができなくなりますのでご注意ください。申請書が届いていない人や紛失した人には再度送付しますので、ご連絡ください。

【申請期限】 9月28日(月)
(郵送の場合は当日消印有効)

【問い合わせ】

◎定額給付金について

定額給付金専用電話

☎ 0120 (980) 634

◎子育て応援特別手当について

福祉事務所子育て支援課 児童福祉係

☎ 0220 (58) 5562

自転車は 安全に乗りましょう

自転車は道路交通法上、車両の一種です。正しいルールを知り、安全に自転車を利用しましょう。

- ①自転車は車道が原則、歩道は例外
- ②車道は、左側を通行
- ③歩道は、歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
※飲酒運転、二人乗り、並進、傘さし運転などは禁止
- ⑤子どもはヘルメットを着用



9月の 夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。

【日時】 9月24日(木)

午後8時まで

【場所】 市役所迫庁舎1階
総務部税務課 徴収対策係

【問い合わせ】

総務部税務課 徴収対策係

☎ 0220 (22) 2169

陶芸交流体験教室 参加者募集

陶芸教室の参加者を募集します。

【日時】 10月2日(金)~4日(日)

午前10時~午後3時

【場所】 津山大萱沢陶芸生産施設
(津山町横山字大萱沢)

【応募資格】 陶芸を通じて市内の人と交流をしたい人

【交流団体】 不動窯陶芸クラブ

【指導者】 笠政彦先生(瑞樹窯)

【創作内容】 コップ、茶碗、皿、花器など

【募集人員】 各日16人 ※先着順

【参加費】 粘土1kgにつき1,000円(焼成代込み)

【申込方法】 郵送、ファクシミリ、持参。任意の用紙に①住所②氏名③性別④年齢⑤電話番号⑥参加希望日⑦希望創作作品名を記入の上、「陶芸交流体験教室」参加希望と明記してください。

【申込期限】 9月25日(金)

【その他】 作品は後日、焼成後に渡します。

【申し込み・問い合わせ】

津山総合支所地域生活課 地域係
〒986-0401

登米市津山町柳津字本町218番地

☎ 0225 (68) 3112

FAX 0225 (68) 2406

高倉勝子美術館オープン

日本画家・高倉勝子さんから寄贈される美術館が9月19日にオープンします。開館記念式典は10月4日に行われ、プレオープンとして「とよま秋まつり」の開催に併せ、特別に開館することになりました。

「文化活動の拠点として、市の活性化に役立ててほしい」と5月から工事が始まった美術館は、順調に工事が進み、予定通り完成する見込みです。美術館には高倉さんの希望で、登米町の町割りにちなんだ「桜小路」という愛称がつけられました。

プレオープン期間中の観覧料は無料になりますので、日本画や水墨画の格調高い芸術をぜひお楽しみください。

【問い合わせ】 教育委員会生涯学習課 文化振興・文化財保護係

☎ 0220 (34) 2698

応急手当普及員認定講習 実施します

【日時】 10月16日(金)、17日(土)
18日(日)の3日間

午前8時30分~午後5時

【場所】 消防防災センター

3階大会議室

【内容】 応急手当の基礎知識、救命に必要な応急手当の基礎実技指導技法など

【申込方法】 消防署、各出張所に備え付けの申請書(市ホームページ)

消防本部からもダウンロード可)に必要事項を記入の上、持参、ファクシミリ、電子メールのいずれかの方法で申し込みください。

【受講料】 4,800円(テキスト代)

【申込期限】

9月7日(月)~18日(金)

【申し込み・問い合わせ】

消防本部警防課 救急救助係

☎ 0220 (22) 1901

FAX 0220 (22) 4699

✉ keibou@city.tome.miyagi.jp

【URL】 <http://www.city.tome.miyagi.jp/firehouse/syoubou/kyuukyuuokousyuu.html>



9月は 廃棄物不法投棄防止月間

不法投棄をすることは法律で禁止されており、違反した場合には、5年以下の懲役や1,000万円(法人には1億円まで加重ができる)以下の罰金など、厳しい罰則が設けられています。

市では、看板の設置や巡回のパトロールの実施により、不法投棄防止を呼び掛けています。

不法投棄から市を守りましょう。

【問い合わせ】

市民生活部環境課 生活環境係

☎ 0220 (58) 5553



ホテルニューグランヴィア

体感型 ブライダルフェア

Bridal Fair

2009.9.20 SUN AM10:00~PM5:00

デザートビュッフェ無料試食 13:00スタート!

デザートビュッフェは披露宴に組み込めるデザートメニュー、男女問わず人気のオプションメニューです。フェアでは、そのデザートとビュッフェをお二人に体感していただけます。好きなお茶と共に、みなさまのリラックスタイムとして大好評のコーナーです。

30名様より 299,250~

Night Wedding 平日限定

新着ドレス試着体験
フラワーブーケ・コーディネート
ブライダルネイル無料体験

〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江4-12-12
TEL.0220-22-8711
URL <http://www.h-granvia.com> E-mail info@h-granvia.com

ホテル ニューグランヴィア
HOTEL NEW GRANVIA

介護のことでお悩みの方、お気軽にご相談ください。

(株)宮城登米広域介護サービス

☎ (本社)0220-23-2345
<http://www.kaigoservice.co.jp>

介護の仕事に興味のある方、介護の資格(ホームヘルパー2級)を取得したい方は左記までお気軽にお問合せください。

一人で悩まずに相談を

9月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがおっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。また、事前に申し込みが必要です。※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
迫	24日(木)	迫保健センター	精神科医師	☎ 0220 (22) 5554
登米	11日(金)	登米総合支所	カウンセラー	☎ 0220 (52) 5054
東和	15日(火)	東和総合支所	精神科医師	☎ 0220 (53) 4112
豊里	4日(金)	豊里健康管理センター	カウンセラー	☎ 0225 (76) 4113
米山	25日(金)	米山総合支所	精神保健福祉士	☎ 0220 (55) 2112
石越	10日(木)	石越総合支所	精神科医師	☎ 0228 (34) 2112
南方	18日(金)	南方保健センター	精神保健福祉士	☎ 0220 (58) 2113

不明な点は、各総合支所市民福祉課 健康づくり係までお問い合わせください

母子健康手帳の交付と妊産婦相談

毎週月曜日
8:30 ~ 11:30

母子健康手帳は原則として、住所地の総合支所市民福祉課健康づくり係で交付します。

上記以外においでの際は、事前にご連絡ください。

また、妊産婦の健康相談も行っています。気軽にご相談ください。電話での相談も、随時受け付けています。



9月の休日当番医・歯科休日当番医

月日	休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)	歯科休日当番医
9/6(日)	市立豊里病院 豊里町 ☎ 0225 (76) 2023	市立豊里病院 豊里町 ☎ 0225 (76) 2023
13(日)	遊佐内科胃腸科医院 迫町 ☎ 0220 (22) 2177	ちば歯科クリニック 迫町 ☎ 0220 (22) 6007
20(日)	佐幸医院 迫町 ☎ 0220 (22) 7003	かがの歯科医院 中田町 ☎ 0220 (35) 2552
21(祝)	おおたおおたにクリニック 中田町 ☎ 0220 (35) 1161	佐藤歯科医院 豊里町 ☎ 0225 (76) 0220
22(休)	やすらぎの里サングリニック 南方町 ☎ 0220 (29) 6060	さとう歯科医院 迫町 ☎ 0220 (22) 8133
23(祝)	菅原内科クリニック 迫町 ☎ 0220 (22) 0888	なかつやま歯科医院 米山町 ☎ 0220 (55) 2755
27(日)	新田診療所 迫町 ☎ 0220 (28) 3398	津山歯科診療所 津山町 ☎ 0225 (68) 3244

○診療時間 9:00~17:00
○休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)

○診療時間 9:00~17:00
【問い合わせ】※月曜~金曜日(休日を除く)
市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。



太田 一真くん (迫町萩洗・浩二さん)

千葉 權己くん (迫町舟橋・敏郎さん)

小野寺 絢音ちゃん (迫町一市・純さん)

尾形 樹人くん (迫町駒木・茂樹さん)



齋須 来美ちゃん (迫町錦西・隆裕さん)

尾形 紗彩ちゃん (迫町上沢・明広さん)

尾形 美月ちゃん (迫町永田・廣之さん)

高石 娃李ちゃん (迫町駒林・進さん)



※()内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。

白旗 風花ちゃん (迫町大綱東・崇敬さん)

白旗 紗佳ちゃん (迫町大綱東・崇敬さん)



7月8日の3歳児健診(3歳6か月~7か月児)でむし歯がなかった子は、迫地区で14人中10人でした



大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください

9/5(土)	ロックシティ佐沼ショッピングセンター ※骨髓バンクの登録も受け付けます	10:00~12:00 ----- 13:00~17:00	全血
11(金)	迫リコ一(株)	10:10~12:00	全血

【問い合わせ】市民生活部健康推進課 健康推進係 ☎ 0220 (58) 2116

障害者就業相談のお知らせ

【相談日時】9月24日(木)
午前 ①9時30分~ ②11時~
午後 ①1時30分~ ②3時~
【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所
【申し込み】予約制です。住所地の総合支所市民福祉課市民福祉係に申し込みください。
【問い合わせ】
▶福祉事務所生活福祉課 障害福祉係 ☎ 0220 (58) 5552
▶各総合支所市民福祉課 市民福祉係

エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。

毎日のコンパクト・ハイブリッド
New **INSIGHT**

Gタイプ 車両本体価格 **189,000円** (消費税抜き1,800,000円)
取得税・重量税 **免税**

Honda Green machine 001

TEL.0220(22)3390 ☎0120-339-063
登米市迫町佐沼字権ノ木5-1-3 ●営業時間: 8:30~19:00 ●定休日/火曜日
http://dealer.honda.co.jp/hondacars-hasama/
E-MAIL: chasama.pmg17@honda-auto.ne.jp

厳選中古車展示中・全国からお車探します!
Honda Cars 迫 佐沼店 中古車センター
TEL.0220(21)0115
登米市迫町佐沼字権ノ木3-6-12 ●営業時間: 9:00~19:00 ●定休日/火曜日

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」

介護用品販売・レンタル・住宅改修
合同会社 **ほーぷ**

宮城県登米市迫町佐沼字南元丁41-5
代表社員.....佐久田和尋(登米町)
業務執行社員.....篠原 修(豊里町)
業務執行社員.....遊佐 成美(迫町)

TEL.0220-23-0340
FAX.0220-23-0341
営業時間/AM9:00~PM5:00 定休日/水曜日
福祉車輦も貸し出し致します。

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」

お彼岸です! 準備はできてますか?
お彼岸用品特売中!
42th Anniversary
(株)国分や葬祭店

経済産業大臣認可 全葬連 宮城県葬祭業協同組合加盟店
http://www.zensoren.or.jp/ http://www.miyagi-sougi.com/
提携協力団体/COOPみやぎ生協・JP日本郵政グループ・宮交共済会・JAM・勾当台クラブ・etc

【本社】☎42-2105 ◆米谷店ショールーム 葬祭会館元町ホール ☎53-2323 [登米店] ☎52-3906



北方老人連合会会長
げんいち
高山 玄一さん

毎週土曜日に、たくさんの仲間と楽しくプレーしています。大会などにも参加していますが、最大の目標は会員の健康増進と交流です。とても楽しい会ですので、気軽に参加してほしいと思います。



キーンと響く秋の音、サークル、団体を紹介します!!

スマイルライフ

4

北方老人連合会 ペタンク

(追)

北方老人連合会は、北方地区の6つの老人クラブで構成されていて、仲間づくりと健康増進を目的に日々活動しています。

活動は、毎週土曜日に定期的に行っているほか、記録会の実施や各種大会にも参加しています。

練習の際には、毎回大きな笑い声と笑顔の中、とても楽しい雰囲気練習をしています。

北方老人連合会では、ペタンクのほか、グラウンドゴルフやユニカールなど、みんなで楽しめる軽スポーツを行っていますので興味のある人はお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】

北方公民館

☎ 0220 (22) 2149

歴史博物館

広報ミニ展示室 41 =仙北鉄道登米駅舎神棚=



発見された神棚は現在博物館に展示されています。昨年、仙北鉄道登米駅舎が解体され、その調査の際にこの神棚が発見されました。神棚は駅舎の当時中央にあったと思われる柱に据え付けられていて、中には男女一対の人形と棟札が納められています。棟札の裏側には、駅舎が建立された「大正9年11月14日建立」の文字が記されていて、仙北鉄道が開通する1年前に完成していたことがわかります。現在、仙北鉄道の駅の設計図などは確認できていないため、古い駅舎の写真とともに貴重な資料となっています。

とよま秋祭り

9/19(土)・20(日)

【19日・宵祭り】
▶ 薪能
伝統芸能伝承館「森舞台」
17:00～20:30
全席指定1,500～2,500円(前売券)
1,700～2,700円(当日券)

▶ 小笠原流弓術
教育資料館前庭 14:00～15:00

【20日・本祭り】
▶ 山車・みこし・武者行列
町内中心部(寺池地区) 10:00～

▶ 五葉山火縄銃鉄砲隊演武
登米交通公園 1:30～

▶ 岡谷地内南部神楽大会
伝統芸能伝承館「森舞台」
15:00～18:00

【問い合わせ】
登米総合支所地域生活課
☎ 0220(52)5051



【日時】 9月20日(日)
11:00～12:00

【場所】 東和町米川地区
八幡神社出発

【内容】 騎馬先陣、道中奉行、天狗と獅子、稚児行列など、総勢100人で繰り広げられる行列

【問い合わせ】
東和総合支所
地域生活課
☎ 0220(53)4111



モバイルとめ
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス登録
tome@entry.mail-dpt.jp (携帯用)